



# 路上博物館

動物化石博物館の知識を広めるために活動している

森さん 二人がいます

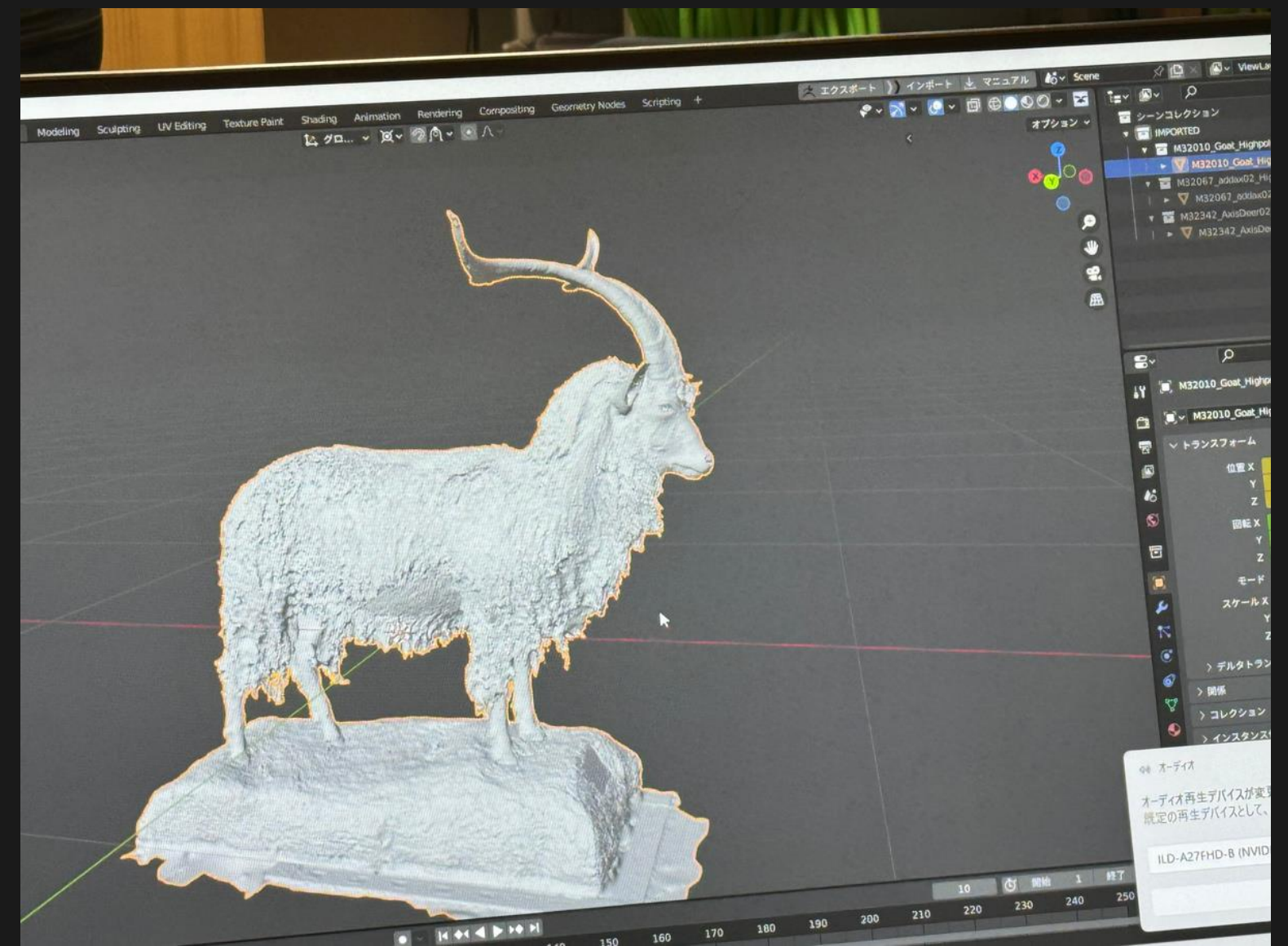
齋藤さん

若い世代

彼らには動物に対する認識を広めるという夢いがある。



博物館で動物の骨を3Dぷりんとし、それを3Dモデルに変換することで、人々が実際に触って動物を見ることができ、動物をより近くではっきりとかんじることができます。





なぜ彼らはを老女博物館始めたのか

博物館や自然で正確ですが、動物の骨に触れることができません。彼らは自分たちで博物館を始めた若い世代にそれを紹介し、若い世代があまり知らない動物についての知識と最高の経験を与えることができたからです。彼らが彼らのような博物館を作ったことを彼らに知ってもらうために

博物館や動物の骨に対する他の人の興味を高めるための混雑した場所の訪問

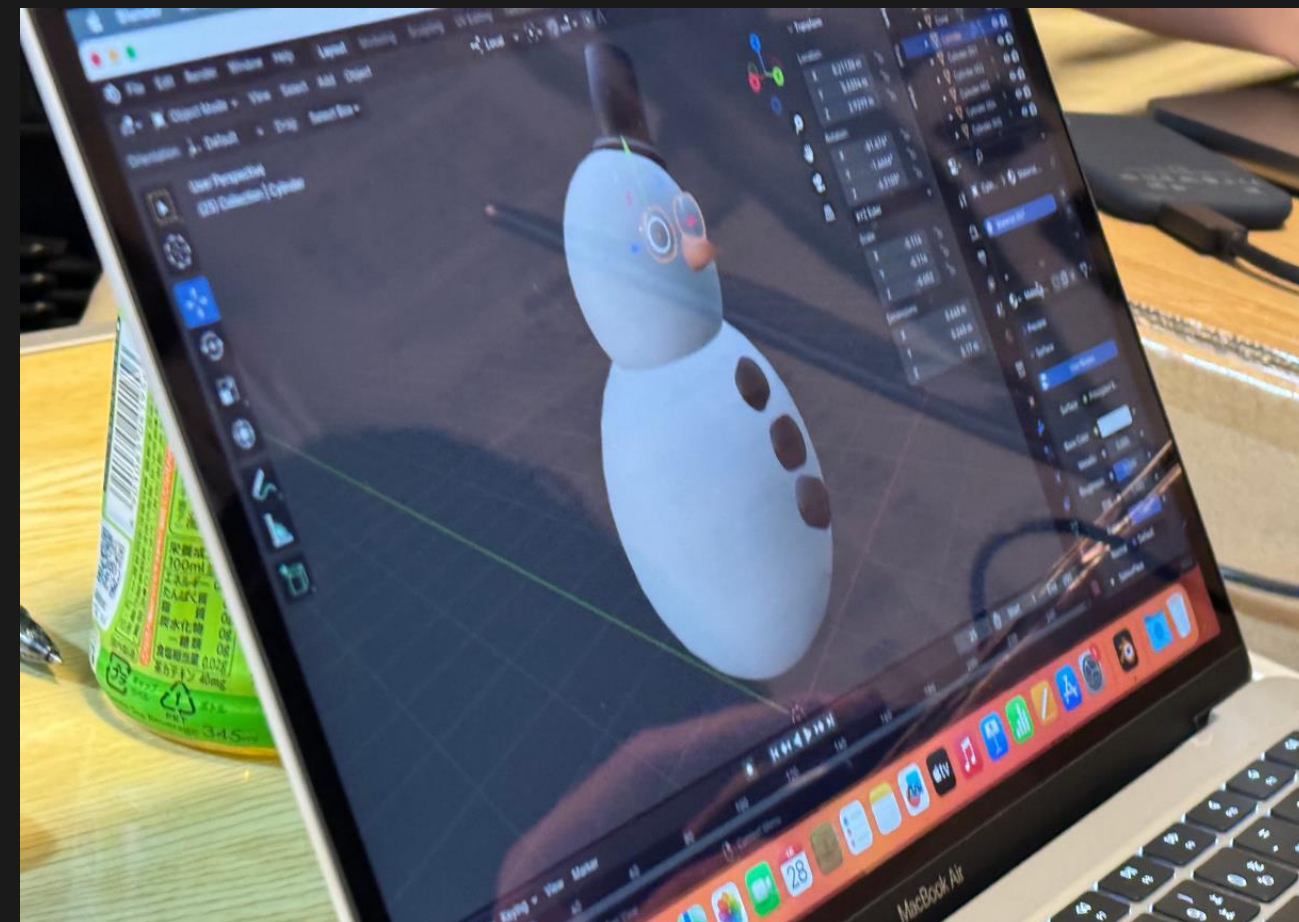


私たちのしたこと  
私たちが8 lab という場所に行きました。まずは中  
に入り、彼らのことを知りました。私たちは中に入  
り、動物の骨に触れ、魂を感じました。彼らの話を  
聞き、インタビューを受けました。





3Dプリンターについても教えていただき、使い方も教えていただきましたとても優しくて話しやすい方でとても楽しかったです  
3Dプリンターで雪だるまも作らせてもらいましたが、大変でしたがとても楽しかったです。





# 感想

私の個人的な意見は、同じ世界の他の生物種について知るために、誰もが少なくとも博物館を訪れるべきであるということです  
8ラボにぜひお越しください  
彼らはとても素敵で親切です

